

2019年～2020年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは  
世界をつなぐ

2019～20年度 国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー 氏




日本昔自動車風景 ～一枚の絵はがきから～

(文：高井 淳 氏／企画・製作：ノスタルチ屋)

昭和40年代前半、大阪駅前の風景です。既に渋滞は慢性化しておりオーバーヒートしている車もあるようです。昭和30年代頃に一時代を築いた三輪トラックは減少の一途を辿り代わりに四輪トラックが普及していった時代でもあります。手前の列先頭にはS50系プリンススカイラインのタクシーが写っています。地域的な特色もあるので一概には言えませんが営業車両としては珍しい車種でしょう。

## 8月は会員増強及び新クラブ結成推進月間です。

2019～2020年度(第62期 竹内年度)

### 8月第3例会プログラム

8月22日(第2994回)

VOL. 7

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 会 食
- 臨時総会
- 卓話「会員増強月間に因んで」
  
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- クラブソング

会 長  
奉仕の理想  
親睦活動委員会

第61期決算・第62期予算について  
RI2820地区クラブ奉仕委員会  
吉田正一 会員増強委員 (土浦南RC)

SAA  
出席委員会  
会 長  
ともに歩もう

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

### RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番  
創 立 1958年2月14日(昭和33年)  
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)  
事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail [office@tsuchiura-rc.org](mailto:office@tsuchiura-rc.org)

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

### 土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社  
会長 竹内 崇 幹事 高橋 宏成

国際ロータリー2820地区 2019-20年度 研究会報告

❖ロータリー財団研究会

日時：2019年7月13日（土）

会場：ダイヤモンドホール

坂本 史郎 ロータリー財団委員長

ロータリー財団の標語「世界でよいことをしよう」とは？

ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすること、これが財団の使命であります。ロータリーの活動を継続していくうえで、皆様の財団への深いご理解と温かいご支援が大きな力となっております。

ロータリー財団は皆様の「寄附」を資金とし、いろいろな奉仕活動にいかされています。皆様の「プログラム参加」によって地区補助金が活用され、海外での「プロジェクト」にはグローバルな補助金として活かされています。寄付金は地元のニーズ、世界のニーズに応じ、地元及び国際社会に大きく貢献しています。

寄付金を集める時期については、各クラブ様々ですが、11月の財団月間（ロータリーの7月～12月上半期）であれば、確定申告までにロータリー日本財団より領収書が発行され、税制上の優遇措置が受けられます。

「決議23-34号議案」第4条には「ロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく実践哲学であること、奉仕するものは行動しなければならない」と記述されており、善意と奉仕の心がなければ、ただの社交クラブになってしまいます。

中村(2019～20)年度は、下記の地区目標を掲げております。

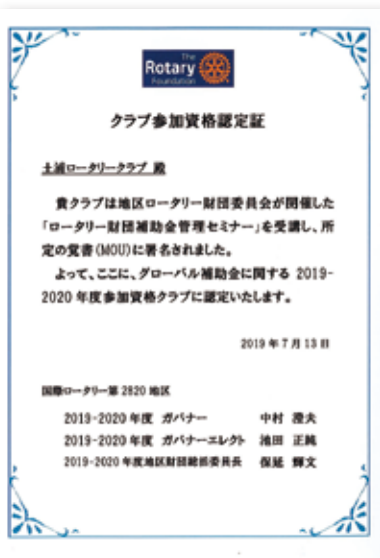
年次寄附(会員一人)	130ドル
ポリオ寄附(会員一人)	20ドル
合計	150ドル

恒久基金(ベネファクター)1000ドル  
各クラブ1名以上

※PHSの協力へのお願い

「明日のロータリーが、どのようなものになるかは、誰にも予測できない。しかし、ただ一つ確かなことは明日のロータリーが今日の貴方の行動にかかっています。」

全クラブ地区目標100%達成のご支援、ご協力をお願いします。



❖青少年奉仕研究会

日時：2019年7月14日（日）

会場：三の丸ホテル

白田 恭士 青少年奉仕委員長

7月14日(日)に水戸三の丸ホテルにて、青少年奉仕研究会が開催され、昨年に引き続き参加してまいりました。昨年度、高橋ガバナーからの講演でスタートしましたが、今年度も高橋直前ガバナーの講演で「ロータリー学友と連携」という題で拝聴してきました。

講演の内容につきましては、高橋直前ガバナーよりパワーポイントの資料をいただきましたので、詳細は週報に掲載して報告に代えさせていただきますが、高校生のインターアクターをローターアクターに、ローターアクターをロータリアンになるような対策についての講演でした。

その後、4つの委員会から今年度の事業計画の説明がありました。卓席に配布しておりますが、青少年及びライラ委員会では今年度のRYRA事業に米山奨学生の参加を推奨して欲しいとのことでした。また例年と同様に各クラブの会長、幹事、青少年委員会もオブザーバーとして参加してほしいとのことでした。

最後に青少年交換委員会からは、2019年12月出発の短期交換留学生と2020年8月出発の長期交換留学生の募集についての案内と実際に長期交換留学生として派遣された学生2名の報告会



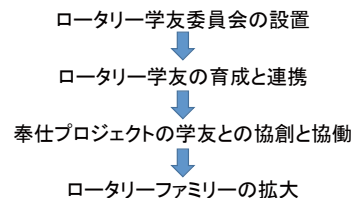
パワーポイントの資料

青少年奉仕研究会  
(2019.07.14)

『ロータリー学友の育成と連携』

RID2820  
バスタガバナー 高橋 賢吾  
(水戸西RC)

地区・青少年奉仕委員会の重点目標



“ロータリー学友”とは

- 以下のプログラムに参加したすべての人
- ・インターアクト
  - ・ローターアクト
  - ・青少年交換
  - ・RYLA
  - ・財団奨学金
  - ・米山奨学金

★プログラムが終わってもロータリーとのつながりは続きます。プログラムは始まりにすぎません。

「学友」は、ロータリーファミリーの一員です。末永く支援と連携をするのが地区学友委員会の役割です。

青少年奉仕の問題点と対策(1)

インターアクト委員会

- (1)インターアクトクラブ数  
インターアクターの人数が少ない
  - (2)インターアクターがローターアクターにならない
- ↓
- (1)提唱クラブを増やす…単独または合同インターアクト年次大会への参加
  - (2)地域の高校との情報交換とPR  
ローターアクトとインターアクトの交流

がありました。最後に青少年交換の近年の問題点として、受け入れるスポンサークラブいない状況とのことでした。一般公募で申し込みがあっても受け入れてくれるクラブが見つからないため、申込自体を受理できない状況にあるようです。青少年交換委員会で協働し、クラブの負担軽減を考えて事業を展開していきたいとのことでした。

以上、青少年奉仕研究会の報告とさせていただきます。



#### 青少年奉仕の問題点と対策(2)

##### ローターアクト委員会

- (1)ローターアクトクラブ数  
ローターアクターの人数が少ない
- (2)ローターアクターがロータリアンにならない



- (1)提唱クラブを増やす・・・単独または合同  
ローターアクト年次大会への参加
- (2)ロータリーEクラブや 衛星クラブへの入会

#### 青少年奉仕の問題点と対策(3)

##### ライラ委員会

- (1)ロータリアンの企業からの研修生が少ない
- (2)研修が終了後ロータリーとの関係が無くなる  
(ライラだけの参加)



- (1)積極的なクラブからの推薦  
クラブ青少年委員長のライラ参加
- (2)ライラ学会の設立  
学友とのライラ共催

#### 青少年奉仕の問題点と対策(4)

##### 青少年交換委員会

- (1)受け入れクラブが少ない
- (2)帰国するとロータリーとの繋がりが途切れる



- (1)クラブの積極的な受け入れ  
複数クラブや分区での受け入れ
- (2)ROTEX(交換学友)の設立  
インバウンド・アウトバウンドとの交流

#### クラブ青少年奉仕委員会の 問題点と対策

- (1)クラブ独自のプロジェクトがない
- (2)毎年同じ活動を継続して発展性がない
- (3)他団体への支援や協賛がしていない



- ① 地域社会のニーズ  
(地域が求めているプロジェクトは?)
- ② 測定可能(効果の確認を行う)
- ③ 持続可能(進化しながら継続)

## ◆奉仕プロジェクト研究会

日時：2019年7月28日(日)

会場：ホテルグランド東雲

国際奉仕分科会 平島 隆之 国際奉仕委員長

7/28(日)につくば市のホテルグランド東雲にて開催された「2019-2020年度 奉仕プロジェクト研究会」に参加してきました。

昨年度から職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の合同研究会という新たな試みで開催されるようになった2年目の研究会でした。

午前中は中村澄夫(東海那珂RC) ガバナー、倉沢修市(竜ヶ崎RC) 担当カウンセラー、中村康博(牛久RC) 奉仕プロジェクト総括委員長の挨拶の後、大高司郎(高萩RC) クラブ奉仕総括委員長からの「奉仕活動と公共イメージ」のプレゼンがありました。

午後は委員会ごとに部屋が分かれ、私は国際奉仕委員会の分科会に参加しました。

分科会では「この指とまれ」プロジェクト提唱クラブによる事業計画の説明、「地区国際交流奨学金」の説



明に続き、「グローバル補助金」に関係してインタビュー方式での事業や奨学生の発表がありました。

「この指とまれ」プロジェクトについてですが、公共イメージアップ向上も兼ねて、地区としてもう少し踏み込んで積極的にプロジェクトの計画や状況を地区ホームページやSNSを利用して一般の人にも分かりやすく報告すべきだと強く感じます。もったいない、このままでは。

地区国際奉仕委員長の鶴田さん、当日は合同研究会の総合司会、ならびに分科会での司会とインタビュー、大役本当にお疲れさまでした。

## 社会奉仕分科会 河合 隆 社会奉仕委員長

### 第2部の分科会につき報告

分区毎にグループ分けをし、分区ガバナー補佐をリーダーにしてディスカッションが行われました。テーマは「ロータリーリーダー」の活用ということで、昨年度の自クラブの社会奉仕委員会の事業について如何にして「ロータリーリーダー」の活用をしたかの報告となりました。「ロータリーリーダー」とは、昨年度高橋ガバナー年度で取り上げられたそうですが、残念ながら私を含め当日参加した他クラブの委員長の多くは「ロータリーリーダー」なるものを知りませんでした。したがって、その活用の事例は少数でした。

そこでここでは、「ロータリーリーダー」の理解をして戴くため、ロータリーの情報からの抜粋をお話します。「ロータリーリーダー」は、ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブが日々行っている活動を地域の人々に紹介するために、地元イベントとしていつでも開催できます。

「ロータリーリーダー」は、地域のつながりを強め、人々の思いやりを育むきっかけとなるでしょう。また、ロータリーの活動を紹介することで、地域貢献に対する意欲を引き出すことができます。若い世代を含む誰もが参加でき、楽しめる企画であれば、どのような形式でも構いません。新しい発想を取り入れて、ロータリーを効果的にアピールしましょう。

以下、具体的に例が記載されていますので挙げますと、

- ① イベントの一環として、地元の人々が参加できる奉仕プロジェクトを実施し、地域に貢献するロータリーの活動を直に体験してもらう。
- ② 興味深い話の出来る講演者、著名人、音楽家など、一般の人々の関心と呼ぶゲストを招く。
- ③ ロータリーの重点分野と関連する地元の問題に焦点を当て、その取組への参加を市民に呼び掛ける。
- ④ 地元のロータリアン、ローターアクター、インターアクター、地元市民による人道的活動を表彰又は紹介する。
- ⑤ ロータリーの奉仕の理念を実践している地元市民を表彰又は紹介する。
- ⑥ 地元メディアをイベントに招き、報道してもらう。

その他諸々ありますが、少しは「ロータリーリーダー」についてイメージが出来ましたでしょうか？このようなイベントを行うよう奨励されましたことをもって報告といたします。

(次ページへつづく)



## 職業奉仕分科会

鈴木 敏之 職業奉仕委員長  
(代読) 中島 賢一 副委員長

## ❖クラブ奉仕研究会

日時：2019年7月27日 (土)  
会場：三の丸ホテル

### 第1部 奉仕活動と公共イメージについて

大高 司郎 クラブ奉仕総括委員長

- ・ロータリーの新しいビジョン  
4つのポイント インパクト、広げる、積極的な係わり、適応力を高める
- ・ブランドリソースセンターの活用  
ポリオ根絶 END POLIO NOW  
ロータリーの公共イメージアップにポリオ根絶を前面に打ち出す
- ・茨城新聞の記事 ロータリークラブ情報館を有効利用  
メンバーのみの集合写真はNG、活動している現場の写真を掲載



竹内 崇 会長

### 変化認識と変化対応

- ・クラブの現状分析
- ・中長期の戦略計画改正  
(3~4年後を見据えて)



### 土浦ロータリークラブ現状分析

- 長 所
  - ・歴史と伝統の中で培われた格調の高さ
  - ・自由闊達で和やかな雰囲気
  - ・近年、若手会員が増加傾向
- 短 所
  - ・前例主義、組織のマンネリ化
  - ・新会員への教育が不十分
  - ・会員の年齢構成(ロータリー歴)のバラつき

### 土浦ロータリークラブ 中長期戦略計画

- ・会員数 70名
- ・米山記念奨学金寄付金総額2億円突破への足掛かり。
- ・マンネリ化した組織の再編。
- ・新会員教育の充実。
- ・公共イメージを高める。

### 今年度より、クラブ戦略計画検証特別委員会を設置

座長	委員	委員	委員	委員
大槻 利夫	小倉 史義	竹内 崇	飯山 孝之	鶴田 一郎

### 第2部 今年度の職業奉仕活動について

木村 薫 職業奉仕委員会 職業奉仕委員長  
分区毎のグループディスカッションを行った。

### 各分区ごとに結果報告

以下の活動を例年どおり行ってゆく

- ・優良従業員表彰
- ・職場見学
- ・出前授業
- ・健康まつりの医療、介護相談
- ・こども食堂
- ・交通安全教室
- ・朝市

## メイクアップ

8/4 米山世話クラブ・準世話クラブ・学友会合同セミナー 山本

8/9 阿見RC(クラブ奉仕活動警察署見学) 竹内

8/11 第23回インターアクトクラブ年次大会 沼尻

8/11 土浦RCスクラッチ会

磯、白田、大場、小原、河合、菊池、鈴木(亮)、竹中、中島(賢)、藤澤、藤田

## 出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
58名	22名	36名	2名	64.28%



## 例会予告

8月29日 休会(5週目のため)

9月 5日 理事会(3)、会長挨拶、誕生祝、結婚記念祝、入会記念祝、「ロータリーの友」紹介